

瑠璃温泉の禁忌症・適応症および入浴の注意

1. 浴用の禁忌症

病気の活動期(特に熱のあるとき)、活動性の結核、進行した悪性腫瘍又は高度の貧血など身体衰弱の著しい場合、少し動くと息苦しくなるような重い心臓又は肺の病気、むくみのあるような重い腎臓の病気、消化管出血、目に見える出血があるとき、慢性の病気の急性増悪期

2. 浴用の適応症

【泉質別適応症】

自律神経不安定症、不眠症、うつ状態

【一般的適応症】

筋肉若しくは関節の慢性的な痛み又はこわばり(関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期)、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、末梢循環障害、胃腸機能の低下(胃がもたれる、腸にガスがたまるなど)、軽症高血圧、耐糖能異常(糖尿病)、軽い高コレステロール血症、軽い喘息又は肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状(睡眠障害、うつ状態など)、病後回復期、疲労回復、健康増進

3. 浴用の方法および注意事項

温泉の浴用の際は、以下の事項を守ること

【入浴前の注意】

ア、食事の直前、直後及び飲酒後の入浴は避けること。酩酊状態での入浴は特に避けること

イ、過度の疲労時には身体を休めること

ウ、運動後30分程度の間は身体を休めること

エ、高齢者、子供及び身体の不自由な人は、1人での入浴は避けることが望ましいこと

オ、浴槽に入る前に、手足から掛け湯をして温度に慣らすとともに、身体を洗い流すこと

カ、入浴時、特に起床直後の入浴時などは脱水症状等にならないよう、あらかじめコップ一杯程度の水分を補給しておくこと

【入浴方法】

ア、入浴温度

高齢者、高血圧症若しくは心臓病の人又は脳卒中を経験した人は、42℃以上の高温浴は避けること

イ、入浴形態

心肺機能の低下している人は、全身浴よりも半身浴又は部分浴が望ましいこと

ウ、入浴回数

入浴開始後数日間は、1日当たり1～2回とし、慣れてきたら2～3回まで増やしてもよいこと

エ、入浴時間

入浴温度により異なるが、1回当たり、初めは3～10分程度とし、慣れてきたら15～20分程度まで延長してもよいこと

【入浴中の注意】

ア、運動浴を除き、一般に手足を軽く動かす程度にして静かに入浴すること

イ、浴槽から出る時は、立ちくらみを起こさないようにゆっくり出ること

ウ、めまいが生じ、又は気分が不良となった時は、近くの人に助けを求めつつ、浴槽から頭を低い位置に保ってゆっくり出て、横になって回復を待つこと

【入浴後の注意】

ア、身体に付着した温泉成分を温水で洗い流さず、タオルで水分を拭き取り、着衣の上、保温及び30分程度の安静を心がけること(ただし、肌の弱い人は、刺激の強い泉質(例えば酸性泉や硫黄泉等)や必要に応じて塩素消毒等が行われている場合には、温泉成分等を温水で洗い流した方がよいこと)

イ、脱水症状等を避けるため、コップ一杯程度の水分を補給すること

【湯あたり】

温泉療養開始後おおむね3日～1週間前後に、気分不快、不眠若しくは消化器症状等の湯あたり症状又は皮膚炎などが現れることがある。このような状態が現れている間は、入浴を中止するか、又は回数を減らし、このような状態からの回復を待つこと

【その他】

浴槽水の清潔を保つため浴槽にタオルは入れないこと

4. 成分に影響を与える項目

ア、入浴に適した温度に保つため加温しています

イ、温泉資源の保護と衛生管理のため循環ろ過装置を使用しています

ウ、大津市公衆浴場法施行条例で規定する塩素濃度の基準を満たすため塩素系薬剤(次亜塩素酸ナトリウム)を使用しています

5. 成分分析

【温泉分析書】に記載する

前回の分析年月日 2017年7月13日

温泉分析書

申請者 氏名 : 京阪ホテルズ&リゾート株式会社 琵琶湖ホテル 代表取締役 山田 有希生
住所 : 滋賀県大津市浜町2番40号

源泉名 源泉名 : 瑠璃温泉
及び
湧出地 湧出地 : 滋賀県大津市浜町3-11

● 湧出地における調査及び試験成績

- (1) 調査及び試験者 日本水処理工業株式会社 原田 悠太
(2) 調査及び試験年月日 令和7年9月11日
(3) 泉温 28.3 °C (気温: 28°C)
(4) 湧出量 113 L/min (掘削・動力揚湯)
(5) 知覚的試験 微黄色微濁・微土味・微硫化水素臭
(6) 水素イオン濃度(pH) 7.6 (25°C)
(7) ラドン (Rn) 1.3×10^{-10} Ci/kg未満 (4.8 Bq/kg未満・0.4 M・E/kg未満)
[Ci: キュリー Bq: ベクレル M・E: マッヘ単位]

● 試料1kg中の成分: 分量及び組成

(1) 陽イオン

陽イオン	ミリグラム (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル% (mval%)
水素イオン (H ⁺)	0.1未満	—	—
リチウムイオン (Li ⁺)	0.1未満	—	—
ナトリウムイオン (Na ⁺)	74.0	3.22	75.94
カリウムイオン (K ⁺)	2.5	0.06	1.42
アンモニウムイオン (NH ₄ ⁺)	7.8	0.43	10.14
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	1.6	0.13	3.07
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	7.8	0.39	9.20
ストロンチウムイオン (Sr ²⁺)	0.1未満	—	—
バリウムイオン (Ba ²⁺)	0.1未満	—	—
アルミニウムイオン (Al ³⁺)	0.1未満	—	—
マンガンイオン (Mn ²⁺)	0.1	0.00	0.00
鉄(II)イオン(フェロイオン)(Fe ²⁺)	0.4	0.01	0.24
鉄(III)イオン(フェロイオン)(Fe ³⁺)	0.1未満	—	—
陽イオン 計	94.2	4.24	100

(2) 陰イオン

陰イオン	ミリグラム (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル% (mval%)
ふっ化物イオン (F ⁻)	0.1未満	—	—
塩化物イオン (Cl ⁻)	2.0	0.06	1.39
臭化物イオン (Br ⁻)	0.1未満	—	—
よう化物イオン (I ⁻)	0.1未満	—	—
硫化水素イオン (HS ⁻)	0.1未満	—	—
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	0.1未満	—	—
チオ硫酸イオン (S ₂ O ₃ ²⁻)	0.1未満	—	—
亜硝酸イオン (NO ₂ ⁻)	0.1未満	—	—
硝酸イオン (NO ₃ ⁻)	0.1未満	—	—
りん酸水素イオン (HPO ₄ ²⁻)	15.5	0.32	7.41
炭酸水素イオン (HCO ₃ ⁻)	240.2	3.94	91.20
炭酸イオン (CO ₃ ²⁻)	0.1未満	—	—
陰イオン 計	257.7	4.32	100

(3) 非解離成分

成分	ミリグラム (mg)	ミリモル (mmol)
メタけい酸 (H ₂ SiO ₃)	47.8	0.61
メタほう酸 (HBO ₂)	0.5	0.01
メタ亜ひ酸 (HASO ₂)	0.1	0.00
非解離成分 計	48.4	0.62
溶存物質 (ガス性のものを除く)	0.400 g/kg	

(4) 溶存ガス成分

成分	ミリグラム (mg)	ミリモル (mmol)
遊離二酸化炭素(遊離炭酸) (CO ₂)	10.3	0.23
遊離硫化水素 (H ₂ S)	0.1未満	—
溶存ガス成分 計	10.3	0.23
成分総計 (1)+(2)+(3)+(4)	0.411 g/kg	

(5) その他の微量成分

総ひ素	0.055 mg
銅	0.01 mg 未満
鉛	0.01 mg 未満
総水銀	0.00005 mg 未満
亜鉛	0.01 mg 未満
カドミウム	0.01 mg 未満
総クロム	0.01 mg 未満

泉質 単純温泉 (低張性・弱アルカリ性・低温泉)
旧泉質名: 単純温泉

禁忌症及び適応症等 「温泉分析書別表」に記載する

分析書作成年月日
令和7年9月26日

日本水処理工業株式会社
〒530-0046 大阪市北区青柳町8番14号
TEL: 06(6363)6370 FAX: 06(6363)6371
E-mail: kensa@mizu-shori.com https://www.mizu-shori.com
温泉成分分析機関 大阪府第5号